

Ⅲ 財務諸表（要約版）

1 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部	金額	負債の部	金額
固定資産	29,481	固定負債	33,296
有形固定資産	29,397	資産見返負債	349
無形固定資産	66	長期借入金	3,180
投資その他の資産	18	移行前地方債償還債務	23,443
流動資産	9,602	引当金	6,007
現金・預金	6,323	長期リース債務	317
未収金	3,197	流動負債	5,082
貸倒引当金	▲ 78	1年以内返済予定移行前地方債債務	2,098
医薬品等	150	1年以内返済予定リース債務	233
その他	10	未払金	2,077
		賞与引当金	535
		その他	139
		負債合計	38,378
		負債の部	金額
		資本金	306
		利益剰余金	399
		純資産合計	705
資産合計	39,083	負債・純資産合計	39,083

2 損益計算書

（単位：百万円）

科目	金額	H21（地方公営企業）
経常収益(A)	21,579	20,871
医業収益	15,459	15,123
介護老人保健施設収益	418	409
運営費負担金収益	5,280	5,163
その他経常収益	422	176
経常費用(B)	20,976	21,001
医業費用	19,169	19,166
介護老人保健施設費用	450	458
一般管理費	284	285
財務費用	714	719
その他経常費用	359	373
経常損益(A-B)	603	▲ 130
臨時損益(C)	▲ 204	3
当期純損益(A-B+C)	399	▲ 127

3 キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー(A)	2,163
医業等収入によるキャッシュ・フロー	15,878
運営費負担金収入によるキャッシュ・フロー	4,816
医業業務活動収入によるキャッシュ・フロー	25
人件費及び材料費によるキャッシュ・フロー	▲ 15,003
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,873
利息の支払額	▲ 680
II 投資活動によるキャッシュ・フロー(B)	▲ 3,265
III 財務活動によるキャッシュ・フロー(C)	792
IV 資金増加額(又は減少額)(D=A+B+C)	▲ 310
V 資金期首残高(E)	6,632
VI 資金期末残高(F=D+E)	6,322

4 行政サービス実施コスト計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
I 業務費用	5,075
損益計算書上の費用	21,183
(控除)自己収入等	▲ 16,108
II 引当外退職給付増加見積額	85
III 機会費用	5
IV 行政サービス実施コスト	5,165

(参考) 財務諸表の科目の説明

1 貸借対照表

固定資産

- 有形固定資産・・・土地、建物、医療用器械など
- 無形固定資産・・・ソフトウェア、電話加入権など
- 投資その他の資産・・・修学資金貸付金など

流動資産

- 現金及び預金・・・現金、預金
- 未収金・・・医業収益に対する未収金など
- 貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため回収不能見込額を引当
- 医薬品等・・・医薬品、診療材料、貯蔵品の期末棚卸在庫
- その他・・・前払保険料、工事代金の前払金、入学金や授業料の前払いなど

固定負債

- 資産見返負債・・・償却資産に充当した補助金等相当額
- 長期借入金・・・県からの借入金
- 移行前地方債償還債務・・・法人移行前に借り入れた地方債の償還債務額
- 引当金(退職給付引当金)・・・将来支払われる退職給付に備えて設定される引当金

流動負債

- 1年以内返済予定移行前地方債償還債務・・・移行前地方債償還債務のうち1年以内に支払期限が到達する債務
- 未払金・・・医業費用等及び器械・備品など償却資産に係る未払債務
- 1年以内支払予定リース債務・・・リース取引に係る債務のうち1年以内に支払期限が到来する債務
- 未払費用・・・1年以内返済予定移行前償還債務及び長期借入金に係る未払利息
- 賞与引当金・・・支給対象期間に基づき定期に支給する役職員賞与の引当金
- その他・・・預り金、仮受金など

純資産

- 資本金・・・設立団体である県からの出資金
- 利益剰余金・・・業務に関連して発生した剰余金の累計額

2 損益計算書

- 医業収益・・・医業（入院診療、外来診療など）に係る収益
- 介護老人保健施設収益・・・介護老人保健施設の営業活動に係る収益
- 運営費負担金収益・・・高度医療、政策医療等に要する経費に係る県の負担金
- その他の経常収益・・・補助金収益、資産貸付収益など
- 医業費用・・・医業（入院診療、外来診療等）に要する給与費、材料費、委託費、減価償却費、研究研修費など
- 介護老人保健施設費用・・・介護老人保健施設の営業活動に係る費用
- 一般管理費・・・本部組織に係る給与費、経費など
- 財務費用・・・借入金の支払利息
- その他の経常費用・・・控除対象外消費税など
- 臨時損益
 - 臨時損失・・・固定資産の除却損

3 キャッシュ・フロー計算書

- 業務活動に係るキャッシュ・フロー
 - 医業等収入によるキャッシュ・フロー
 - ・・・医業及び介護老人保健施設の営業活動に係る収入
 - 運営費負担金収入によるキャッシュ・フロー
 - ・・・県からの運営費負担金に係る収入
 - 医業業務活動収入によるキャッシュ・フロー
 - ・・・国、県等からの補助金、寄付金など
 - 人件費及び材料費によるキャッシュ・フロー
 - ・・・人件費、医薬品等の材料費購入に係る支出
 - その他の業務活動によるキャッシュ・フロー
 - ・・・上記以外の業務活動に係る収入、業務活動に係る支出
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - ・・・固定資産の取得に係る支出など
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
 - ・・・移行前地方債償還債務の償還による支出など

4 行政サービス実施コスト計算書

業務費用

- 損益計算書に計上される費用から医業収益などの自己収入を控除したものの引当外退職給付増加見積額
 - 事業年度末に在籍する県からの派遣職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除したもの

機会費用

- 県からの出資額を一定の利回りで運用した場合に想定される利息相当額等

IV 財務諸表の要点

1 財務諸表の概況

(経常収益)

平成 22 年度の経常収益は 21,579 百万円と、前年度と比較して 708 百万円増加しました。増加した主な理由は、次のとおりです。

- ① 前年度と比較して医業収益が、336 百万円増加したこと
 - ・ 入院患者数は減少したものの、須坂病院で入院患者の増加及び一人当たり単価の増加により入院収益が大幅に増加したことから、全体の入院収益が増加
 - ・ 外来収益が、阿南病院を除いて患者数の増加や一人当たり単価の増加により増加
- ② 前年度と比較して運営費負担金収益が、117 百万円増加したこと
 - ・ こころの医療センター駒ヶ根の移転経費や児童思春期病棟の開設に対する、運営費負担金収益を計上したこと
- ③ その他経常収益に含まれる国・県補助金等収益が 175 百万円増加したことや、治験受託収益が 16 百万円増加したこと

(経常費用)

平成 22 年度の経常費用は 20,976 百万円と、前年度と比較して 25 百万円減少しました。減少した主な理由は、次のとおりです。

- ① 医業費用について、医業収益比率の低下に向けた次の取り組みをしたこと
 - ・ 医療材料費の抑制・・・価格交渉を重ね、単価の切り下げを図ったこと
医療材料費比率 H21 26.3% → H22 25.3% ▲1.0%
 - ・ 給食業務等の外部委託化により、給与費と委託費を合わせて節減を図ったこと
(給与費＋委託費)比率 H21 75.2% → H22 74.0% ▲1.2%
- ② 介護老人保健施設費用のうち建物・付属設備に係る減価償却費が減少したこと
- ③ 移行前地方債償還債務に係る支払利息の減少に伴い財務費用が減少したこと
- ④ その他経常費用に含まれる控除対象外消費税が減少したこと

(損益)

平成 22 年度の経常損益は 603 百万円と、前年度と比較して 733 百万円の増加となりました。

また、こころの医療センター駒ヶ根の旧病棟等の除却損を臨時費用に計上したことから、臨時損益は ▲204 百万円となり、その結果当期純損益は 399 百万円と前年度と比較して 526 百万円の増加となりました。

(資産)

平成 22 年度末現在の資産合計は 39,083 百万円と、期首と比較して 1,021 百万円の増加となりました。

これは、こころの医療センター駒ヶ根整備事業第 1 工事の実施に伴い固定資産が 1,265 百万円増加したことが主な要因です。

(負債)

平成 22 年度末現在の負債合計は 38,378 百万円と、期首と比較して 622 百万円の増加となりました。

これは、こころの医療センター駒ヶ根整備事業第1工事の実施に伴い固定負債が 1,146 百万円増加したことが主な要因です。

2 施設等投資の状況 (重要なもの)

(1) 当該年度中に完了した整備事業

こころの医療センター駒ヶ根整備事業(第1期工事) H22 決算額 2,427 百万円

(2) 主な医療機器の導入実績

須坂病院	HCU・ICU・手術室セントラルモニターシステム
こころの医療センター駒ヶ根	X線CT装置
阿南病院	MR I (磁気共鳴断層撮影装置) アップグレード
木曾病院	MR I (磁気共鳴断層撮影装置)
こども病院	手術室・ICU等モニタリングシステム

(3) 主な改良工事

阿南病院	職員宿舎改修工事
木曾病院	リハビリテーション室増築工事
こども病院	南棟無停電電源装置更新工事